

# 四国中央市教育委員会会議録

	<b>令和2年四国中央市教育委員会第8回定例会会議録</b>
日時	令和2年8月24日（月） 午前9時00分～
場所	四国中央市防災センター3階 大会議室
委員定数	5名
出席委員	教育長 東 誠、委員 篠原 祥子、委員 篠原 理、 委員 石川 卓、委員 星川 光代
欠席委員	なし
会議に出席した 公務員の職氏名	参与 眞鍋 葵 教育管理部長 石川 正広、教育指導部長 古川 拓延、 教育総務課長 森実 啓典、学校教育課長 渡邊 真介、 生涯学習課長 窪田 壮哲、文化・スポーツ振興課長 田邊 真二、 教育総務課長補佐 鈴木 崇士、教育総務課係長 佐藤 崇、 教育総務課 松林 永子、教育総務課 戸田 浩史
傍聴人	7名(報道関係者1名、一般傍聴者6名)
日程	開会宣言 教育長挨拶  日程第1 令和2年第7回定例会会議録の承認 日程第2 令和2年第8回定例会会議録署名人の指名 日程第3 諸般の報告 教育長より諸般の報告 各課長より事務報告 日程第4 議事 議案第39号 四国中央市中学校教科用図書採択について 日程第5 その他
会議の概要 事務局	閉会宣言  本日の会議の開催にあたり、会議を傍聴したい旨、16名の方より申し出があった。この会議は原則公開することとなっているが、新型コロナウイルス感染症対策のため四国中央市教育委員会傍聴人規則第4条及び四国中央市教育委員会議事運営取扱についての規定により、本日は一般席の傍聴については、6名の方に傍聴を許可しているのでご了承願う。 開会に先立ち、傍聴をされる方をお願いする。傍聴に際しては、四国中央市教育委員会傍聴人規則を遵守願う。 なお、個人情報に関する議題等につき、公開が不可となった場合は、退席をお願いすることがあるのであらかじめご了承いただきたい。 また、教育委員の皆様にあらかじめご確認させていただくが、愛媛新聞社より、写真撮影の申し出があった。会議風景の撮影ということで、冒頭の5分間撮影にご協力いただいてもよいか。

# 四国中央市教育委員会会議録

全委員	異議ない旨答える。
事務局	異議ない旨確認し、報道関係の傍聴者に冒頭5分間のみ撮影を認める旨伝える。
事務局	<p><b>開会</b></p> <p>午前9時05分 令和2年第8回定例会を開会する。          なお、教育委員全員の出席を得られているので、本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いする。</p>
東教育長	<p><b>教育長挨拶</b></p> <p>暦の上では、立秋を過ぎたが連日猛暑が続いている。体調管理には十分お気を付けいただきたい。</p> <p>小中学校においては、夏季休業短縮により、明日8月25日より第2学期が始まるが、初めの1週間は午前中授業とし、9月1日より学校給食を開始する。残暑の厳しい中での2学期の始まりでもあるので、学校においてもコロナ感染予防対策に加え、熱中症対策にも十分配慮するようお願いをしているところである。また、コロナ禍の中、やたら暑さだけで様々な季節感からも遠ざかる日が続いているが、心まで荒むことがないように子どもたち1人1人にとって楽しい、そして誰もが活躍の場や居場所のある学校になるよう願っている。</p> <p>ご存知のように、この夏、他市の多くの市民プールが閉鎖する中、本市においては、昨日までの19日間、無事開場をすることができた。担当課の職員の皆様のコロナ感染予防に対して神経をすり減らしながらの計画・運営に、また職員の皆様の協力に心からお礼を申し上げたい。</p> <p>本日は、日程にあるとおり令和3年度より使用の中学校教科用図書採択についての審議を行う。教育委員の皆様におかれては、ご多忙の中、採択に向け、教科書、採択委員からの答申資料を初め各種資料に基づきご検討いただきご苦勞をおかけした。この後の審議では十分ご意見をいただきたい。また、教育委員会事務局を初め関係者各位には、教科用図書採択審議にあたっての準備、調査、検討資料の作成等、大変お世話になった。この場を借りて感謝申し上げます。</p> <p>では、本日はご案内のとおり審議に時間がかかりそうであるので、スムーズな議事運営にご協力を願いたい。</p>
事務局	これよりの議事進行については、教育長をお願いする。
東教育長	<p><b>会議録承認</b></p> <p>会議録の承認について諮る。令和2年第7回定例会会議録案について、事務局より説明を求める。</p>
事務局	令和2年第7回定例会会議録案の概要を説明する。
東教育長	令和2年第7回定例会会議録案の承認について諮る。
全委員	承認する旨答える。

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	承認の旨確認し、令和2年第7回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の教育委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。
東教育長	<p><b>会議録署名委員の指名</b></p> <p>令和2年第8回定例会会議録署名人に、篠原理委員、石川卓委員を指名する。</p>
東教育長	<p><b>報告事項</b></p> <p>諸般の報告については特に私から申し上げることはなく、各課から報告の後ご意見等いただきたい。</p> <p>各課から事務報告を求める。</p>
森実教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・学校施設に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>8/24 本日、教育委員会定例会である。</p> <p>9/1 令和2年第3回市議会定例会の初日である。</p> <p>学校給食に関しては、特段に申し上げることはない。</p>
窪田生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の社会教育・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>8/3 新規採用転入教職員等人権・同和教育研修会の第2回目を実施している。分散開催ということで、例年よりも回数(全4回)を増やし実施しているところである。</p> <p>また、就学前人権・同和教育研修会についても分散開催ということで、市内24か所にて順次開催している。</p> <p>8/22 部落差別問題フォーラムが砥部町にて開催され、当市人権対策協議会の青年部の活動発表等も行っている。</p> <p>新宮少年自然の家に関して、8月に入り小学校については、日帰り開催を順次実施しているところである。</p> <p>公民館まつり等については、各地区の運営審議会にて開催有無の検討中である。</p>
田邊文化・スポーツ振興課長	<p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館に関し、資料に基づき事務報告する。</p> <p>7月26日に開催予定であった第13回書道パフォーマンス甲子園が中止となり、現在、代替事業の準備を進めているところである。</p> <p>伊予三島運動公園プールについて、7月28日からお盆を除いて開場し、昨日に閉場した。新型コロナウイルス感染症対策として、利用者を市民の方に限定し、入場の前には消毒や検温の徹底、連絡先等を提出いただき万一の感染発生に備えることとしていた。開館期間中、5267名の方にご利用いただいた。</p> <p>各図書館においては、新型コロナウイルス感染症の予防策を講じながら開館を続けている。おはなし会等の事業についても、平時に近い形で開催予定としている。</p>
渡邊学校教育課長	学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。

## 四国中央市教育委員会会議録

	<p>8/1から24 短縮された夏休みも本日で終わり、明日には各小中学校にて2学期始業式が行われる。</p> <p>8/17 コミュニティースクール研修会を実施している。</p> <p>8/20 教員キャリアアップ研修を実施している。この研修については、10月から12月にかけて後3回実施予定であり、教職員の資質向上を図る。</p>
東教育長	<p>只今の各報告について、意見質問等がないか問う。</p>
篠原祥子委員	<p>三島図書館で今月6日に行われた「読書大使」についてだが、今年の夏休みは感染症の影響で何処にも行けない子どもたちが多かったため、参加された子どもたちから喜びの声を聞いた。子どもたちにとって、よい思い出や体験になったと思う。</p> <p>また、伊予三島運動公園プールの開場について、暑い中、感染症対策を実施いただき関係者の皆様に感謝申し上げる。子どもたちも楽しめたのではないかと思う。</p>
東教育長	<p>他に意見質問等ないか問い、特にない旨確認し議事に移る。</p>
東教育長	<p><b>議事</b></p> <p>議案第39号「四国中央市中学校教科用図書採択について」を上程し、議案の説明を求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>議案第39号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>今年、新学習指導要領において令和3年度から中学校で使用される教科書の採択年になっている。そのため、4月24日の定例教育委員会で四国中央市教科書採択委員5名を、5月25日に採択委員会推薦により、市内中学校教員から各教科2から3名、合計35名の研究委員の委嘱をそれぞれご承認いただいたところである。5月14日に教育委員会から採択委員会へ諮問を行い、3回の採択委員会、7回の研究委員会を経て、去る7月27日に四国中央市教科書採択委員会要綱第2条に基づき令和3年度使用の四国中央市中学校教科用図書についての調査研究結果が教育委員会に答申された。答申に基づきご審議いただくこととなるが、教科書採択委員会において協議検討された資料について、ご説明申し上げます。</p> <p>まず、1つ目の資料として研究委員の評価である。中学校教科用図書について、(1)内容の選択、(2)内容の程度、(3)地域性、(4)組織・配列・分量、(5)学習指導への配慮、(6)造本その他などの6つの観点を調査要素とした評価と総合評価を、A(極めて適切)、B(適切)、C(概ね適切)、D(工夫を要する)の4段階評価をしていただいたもので、総合所見も記している。</p> <p>2つ目は、今年度愛媛県教育委員会より7月16日に送付された「教科用図書採択基準及び選定資料」である。</p> <p>3つ目は、市民の方のご意見である。6月12日から閉館日を除く14日間、市内3図書館において開催した「教科書展示会」において、当該教科用図書の展示を行った。ご意見箱を設置し、広く市民の皆様からご意見をいただいている。</p> <p>採択委員会においては、これらの資料を基に審議を行い取りまとめ、6つの観点と総合評価を4段階で記し、総合所見を付けて教科用図書選定答申資</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>料として、教育委員各位に配布させていただいている。</p> <p>以上、教科書採択委員会で取りまとめをいただいた答申を受けて採択をお願いする。</p> <p>それでは、事務局提案に基づき、審議に入る。</p> <p>まず、国語について採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>国語は、4社からの採択になっている。研究委員の総合評価は、3名が「光村図書」、2名が「教育出版」をAとしている。採択委員会の最終評価では「光村図書」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
篠原祥子委員	<p>採択委員会での評価が全てAであり現在も使用している「光村図書」が良いと思う。読書の案内が、他社と比較しても「光村図書」が充実している。各教材の最後のページに「広がる図書」として、また読書案内のページには「本の世界を広げよう」のコーナーで本の紹介が多くあり生徒に本への興味を深め、多読を奨励するのに役立つ記事が豊富である。自分で問いを立て、論理的に考える力をつけるための手法がわかる編集になっている「振り返り」の設定も良く、生活に生きる「国語の力・言葉の力」が身につくと思う。「達人からひと言」が新設され、学びが将来に役立ちキャリア教育にもつながるように配慮されている。イラストが1ページの一面に描かれていたり、写真やイラストの配置が新鮮であったり、カラーユニバーサルデザインやユニバーサルデザインフォントが採用されているのも評価できる。</p>
篠原理委員	<p>私も国語の教科書は「光村図書」が良いと思う。内容についても、小学校から引き継いで無理なく段階的に国語の力を伸ばしていける構成になっている。そして、愛媛県にゆかりのある人物や作品も多く取り上げられており、2年生の教科書では、正岡子規なども紹介されているところは興味深い部分である。各教材の最後のページに「広がる読書」のコーナーや「本の世界を広げよう」等、教材のテーマに関する図書が紹介されているのも大変役立つ情報だと思う。更に、数多くのQRコードも掲載されており、より深く学べる配慮もされている。表紙の派手さはあまりないが、すっきりとした好感の持てるデザインとなっている。印刷も鮮明で読みやすく、フォントも生徒たちの発達段階や学習過程を考慮した仕上がりになっている。以上の点から国語の教科書は「光村図書」が良いと思う。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、国語について採決を行う。</p> <p>「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。</p> <p>(4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)</p> <p>よって国語については「光村図書」を採択と決する。</p> <p>次に、書写について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>書写については、4社からの採択となっている。研究委員の総合評価は、2名が「教育出版」と「光村図書」をAとしている。採択委員会の最終評価</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>においては「光村図書」をAとしている。</p> <p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
篠原祥子委員	<p>「教育出版」と「光村図書」の両社とも、学年における生徒の発達段階や言語環境に即して理解しやすい文字や語句を選んで教材化されている。ただし、サイズが「教育出版」のA B版に対して、B 5版の「光村図書」がコンパクトで良いと思う。文字の大きさも「光村図書」の方が大きく落ち着いた感じを受ける配色になっている。「書写ブック」は、直接書き込むことができ、書く力の定着や書写の基礎基本が確実に身につけられる構成となっている。「日常に役立つ書式」では、手紙やハガキなどの書き方があり、生徒に常識として知っていてほしい内容で学んだことが日常に生かせると思う。以上の点から書写の教科書は「光村図書」が良いと思う。</p>
篠原理委員	<p>私も書写の教科書は「光村図書」が良いと思う。製本サイズがコンパクトなB 5判なので狭い机の上での毛筆学習にも適している。印刷は鮮明で、すっきりとした構成で製本もしっかりとしている。愛媛にゆかりの深い作品や教材も取り上げられており「全国文字マップ」のコーナーでは道後温泉の表札の文字も紹介されていて、郷土に関心を持つことへの導きの工夫もされている。更に、QRコードも掲載されており、書道の豊富な動画資料なども用意されていることに加え、教科書に綴じ込みの「硬筆練習帳」「書写ブック」も収録されており、それに直接書き込むことにより、書写の基礎・基本が身につけられていくといった工夫も大変充実した内容だと思う。以上の点から書写の教科書は「光村図書」が良いと思う。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、書写について採決を行う。</p> <p>「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。</p> <p>(4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)</p> <p>よって書写については「光村図書」を採択と決する。</p> <p>次に、社会の地理について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>社会の地理については、4社からの採択となる。研究委員の総合評価は、2名とも「東京書籍」と「帝国書院」をAとしている。採択委員会の最終評価は、総合的に評価し「東京書籍」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>地理は「東京書籍」が良いと思う。実は「帝国書院」と甲乙つけがたいものがあつた。2社ともに表紙は見た目も美しく、ページをめくってもとても読みやすく各分野においてバランスよくまとめられており、非常に学習しやすい内容となっている。「東京書籍」は、最初にイメージのわく具体的な「学習課題」が提示され、小学校の復習も兼ねながら「導入」→「展開」→「まとめ」と上手く導かれている。よって自分の課題を見つけやすいのではないかと思った。答申にもあるように、まさに「主体的・対話的な深い学びができる」仕上がりとなっている。また、若干文字間が狭いようにも見える</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

篠原理委員	<p>が、フォントが細い分、情報量も多くなっている上に持ち比べても分かったが、塗料によって工夫され紙を薄くすることにより、軽量化の工夫もされているようだ。背景色は白のみでなく必要に応じて淡い明るい色を用いてメリハリが付き、生徒たちにも記憶に残るようなカラーユニバーサルデザインになっており、資料も豊富で全体的に統一性があると思った。</p> <p>私も地理の教科書は「東京書籍」が良いと思う。写真や地図の色も鮮明で、文字の大きさも大きくて見やすいつくりになっている。内容については、詳しい説明に加え豊富な資料があり、生徒の興味・関心をそそるものになっていると思う。「地理にアクセス」というコーナーが多く設けられているが、それにより本文の学習内容を詳しく説明したり、関連したりする内容を取り上げたりしながら、興味ある内容や疑問に思う事柄をより一層深く学びたいという方向へ結びつけていく仕組みができています。項目の最後に設けられている「チェック・トライ」というコーナーは、基礎的・基本的な内容を確認する取り組みとしての良い工夫がされていると思う。加えて、QRコードを読み取ることによって、関連する他教科の内容や練習問題を活用することができるようになっている。「日本の諸地域」という章の「伝統文化が残っている地域」という中に、新居浜太鼓祭りの写真が掲載されているのは親しみを感じる部分でもある。以上の点から地理の教科書は「東京書籍」が良いと思う。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、社会の地理について採決を行う。          「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって社会の地理については「東京書籍」を採択と決する。          次に、社会の歴史について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>社会の歴史については、7社からの採択となる。研究委員の総合評価は、3名が「教育出版」と「帝国書院」をAとしている。採択委員会の最終評価でも「教育出版」と「帝国書院」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石川卓委員	<p>歴史については「教育出版」の教科書が良いと思う。章、節の下層にあたる単元で標題の付け方が新聞や週刊誌の見出しのような内容になっており、どういう意味だろうと思わせておいて学習の中でその意味が理解できるように仕組まれている。加えて、タイトルの横に学習内容を表したサブタイトルを記載し、興味をそそりつつ、学習内容も分かるようダブルタイトルとなっている。また、章の終わりに日本史と世界史の年表が示されており、それぞれの時代の位置関係が理解しやすいと感じた。「読みところ」の欄では資料から得られる情報を解説するのではなく、ここから何が読み取れるのかということのヒントが示されており、自らが考えて答えにたどり着くように導いていた。更に、QRコンテンツが多く含まれており、自主学習はもとより、興味のある問題をさらに探求していくことや研究発表の資料収集などに有効であると思う。巻頭に掲載されている「歴史の学習を始めよう」では、過去</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

<p>篠原祥子委員</p>	<p>の人々の営みから歴史の教訓を礎として平等で平和な未来を築いていくという、歴史を学習する意義が分かりやすい言葉で記述されており、教科書づくりの基本的な理念が明確に示されている。以上の点から歴史の教科書は「教育出版」が良いと思う。</p> <p>帝国書院については、章の冒頭に「タイムトラベル」で過去の時代の生活模様を眺めて、学習の前にその時代の概略を目から情報を入れるという手法は興味深いと思った。また、掲載されている写真は明るく、ディティールも鮮明で細部まで分かりやすいところは評価されると思う。</p> <p>現在使用している「育鵬社」は、色調の変更や写真番号を本文と連動させたり、フリガナを従来より多くしたりなど使いやすく改善され、新しく「坂の上の雲」や「ロシア人捕虜との交流」など愛媛県に馴染んだコンテンツが掲載されている。多くの人物が取り上げられて、伝統や文化を尊重し、日本人としての誇りをもたせることができる教科書だと思う。ただし、小单元ごとの年表の配置がなく問題集も少ないことから、受験に向けての学習に難しさを感じる。QRコード等のICT活用の手立てがないのも残念である。評価の高い「教育出版」と「帝国書院」はどちらも甲乙つけ難かったが、「確認」と「表現」の2項目についてポイントを示している「帝国書院」が分かりやすいと思う。小学校での学習内容や地理、公民との関連が欄外に分かりやすく書かれていて、既習事項や今後学んでいく事柄とつなげて学ぶことができるようになってきている。全体的な内容、資料、色使いもバランスがとれて地図を使った資料が他の教科書より多く、位置内容などが理解しやすいと思う。略年表が右のページの端にあり、今、どの時代を学習しているが把握しやすく使い勝手もよいと思う。QRコードは、各章のタイトルの後にあり、NHK for Schoolの番組表が見られ、関連の番組も多く検索できる。以上の点から歴史の教科書は「帝国書院」が良いと思う。</p>
<p>篠原理委員</p>	<p>歴史の教科書は「帝国書院」が良いと思う。地図を使った資料なども豊富に掲載されていて色使い等もバランスが良くとれており、大変見やすい仕上がりになっていると思う。ページの端に年表がついており、今、学習している時代がよく分かる。また「タイムトラベル」として、12か所の見開きのページが掲載されており、他の時代との比較が容易にできる上に学習している時代の特色を捉えやすい教材も適切に配置されている。最後の年表や歴史地図も非常に分かりやすくまとめられている。よって歴史の教科書は「帝国書院」が良いと思う。</p>
<p>東教育長</p>	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、社会の歴史について採決を行う。          「教育出版」に賛同する方は挙手を願う。          (1名挙手：石川卓委員)          「帝国書院」に賛同する方は挙手を願う。          (3名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、星川光代委員)          よって社会の歴史については「帝国書院」を採択と決する。          次に、社会の公民について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
<p>渡邊学校教育課長</p>	<p>社会の公民については、6社からの採択となる。研究委員の総合評価で</p>



## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>は、3名が「教育出版」、2名が「東京書籍」をAとしている。採択委員会の最終評価は、総合的に評価し「教育出版」をAとしている。</p> <p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
篠原理委員	<p>公民の教科書は「教育出版」が良いと思う。採択委員会の評価が高かった「教育出版」と「東京書籍」、現在使用している「育鵬社」の3社について検討した。「教育出版」については、ページ数が多く分厚い印象でそれなりに充実した内容となっており、写真資料も多くそれを上手にレイアウトすることにより見やすい教科書になっている。最近の話題も多く取り入れられ、興味もわき関心も高めることができると思う。象徴天皇制の一例として、2018年の西日本豪雨での際、愛媛県西予市に天皇がご訪問された事なども取り上げられており、身近な例を挙げることで、より一層の興味を持つことができるのではないかと思う。「LOOK」や「公民の窓」などのコラム欄が充実しており、更に導入資料の解説をすることで自主学习においても、より役立つと思う。生徒が学びやすいように多くの工夫がみられ、様々な立場から学習をとおして自分の考えを深められる教科書だといえる。次に「東京書籍」だが、同じくらいのページ数もあり、分厚い印象と充実した内容になっているが、資料部分が大きく分量も多いため、そちらの構成のあり方により、本文に関しては少し少ない部分があるのではないかと感じられる。最後に「育鵬社」だが、やはりこちらにも内容や資料面でのインパクトはあるものの、比べると写真や資料がやや少ないように思われ、更にQRコード等のICT活用がなされていない点は少し残念である。以上の点から「教育出版」は、どの項目においても評価ができるところが最も多く、当市の中学生にとってふさわしい教科書だと考える。</p>
星川光代委員	<p>私も公民は「教育出版」が良いと思った。生徒たちにとって中学3年生になって、まず「公民とは？」から始まると思うのだが、教科書の最初に丁寧に学びの導入があり、学習の見通しから始まり、振り返りまで学習の流れを導いてくれるのでとても分かりやすいと思った。具体的な学習課題があったり、枠外には小学校からの復習やその時々に必要な資料が瞬時に分ったりと無駄がない。また、章ごとにイメージカラーが分かれており、フォントを変えたりグラフや写真・図のレイアウトを工夫したりすることにより沢山の情報が掲載されている。単元の始めには、QRコードでデジタルコンテンツが利用でき安心して取り組むことができる。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、社会の公民について採決を行う。          「教育出版」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって社会の公民については「教育出版」を採択と決する。          次に、社会の地図帳について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>社会の地図帳については、2社からの採択となる。研究委員の総合評価は、2名とも「帝国書院」をAとしている。採択委員会の最終評価でも、総合的に評価し「帝国書院」をAとしている。</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	教育委員各位へ意見を求める。
星川光代委員	<p>地図帳は「帝国書院」が良いと思う。世界の各州の特色を具体的に示したり、日本地図においても地方別地図からその拡大や、それぞれの資料と流れに沿っていたりと分かりやすい構成である。QRコードでは、NHK for Schoolにリンクされており、動画でより具体的に丁寧な分かりやすい言葉で説明を受けることができるのでスムーズに記憶に残る学習ができると思った。また、大判で表紙も加工が施され長期使用可能な製本仕様であり、ユニバーサルデザインで配色も明るいので黒い文字が際立ち読みやすい。地名に関して、漢字には全てフリガナがつけられており、正しく覚えることができる。また、現在では切り離せない自然災害や防災の資料も含め、あらゆる情報が得られ偏りなくバランスに優れており、とても良い地図帳だと思った。</p>
篠原理委員	<p>私も地図帳は「帝国書院」が良いと思う。紙面は大判のA4判を採用しており、地図、文字、資料が見やすく、地図上の文字も鮮明で読みやすくなっている。中学校3年間使用するということを考慮して、糸かがり綴じの丈夫な表紙の製本にするといった工夫も見られる。見開きのページには、大きな鳥瞰図を数多く配置することで、その地域の様子を把握することができ、興味深い学習へつながると思う。農業、水産業、工業等においても、それらに関する地図や資料の選定は、地域の特色を理解するにおいて偏らず数多く用いられている。また、QRコードの掲載は、統計資料を探求するのに役立つのではないと思う。よって地図帳は「帝国書院」が良いと思う。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、社会の地図帳について採決を行う。          「帝国書院」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって社会の地図帳については、「帝国書院」を採択と決する。          次に、数学について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>数学については、7社からの採択となる。研究委員の総合評価では、3名が「啓林館」、2名が「学校図書」をAとしている。採択委員会の最終評価では「啓林館」をAとしている。</p>
東教育長	教育委員各位へ意見を求める。
石川卓委員	<p>「啓林館」の教科書が良いと思う。各単元に入る前に、まず興味をそそるような雑学やクイズを導入するなどの工夫がなされている。また、各ポイントに「話しあおう」があり、他人からの質問や指摘を受けることにより自分自身の理解度が確認できるといった狙いを感じた。QRコードの数が多く積極的にICTが活用されている。また、キャラクターの「つむぎ」が学習のポイントで注意点や間違いやすい箇所をかみ砕いてアドバイスしている点は、家庭での自主学習の支援につながると思った。学習の体系が巻頭から始まる「みんなで学ぼう」編と巻末から始まる「自分から学ぼう」編に分かれ</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

<p>星川光代委員</p>	<p>ている。「自分から学ぼう」編では「学びのあしあと」のページで各単元の問題ができたかどうかチェックを入れることにより、自分の弱い所が一目で分かり、どこを重点的に復習すればよいか分かるように工夫されている。</p> <p>私も数学は「啓林館」が良いと思う。答申書にも書かれているとおり、単元の始めの導入教材が良いと思った。あらゆる生徒が取り組みやすい題材や表紙のつくりとなっている。堅苦しい教科書のようにではなく、とても分かりやすく生徒が意欲をもって自分から学びたくなるのではないかと思う。また「みんなで学ぼう」編では、理解した生徒だけが前に進むのではなく、生徒同士が説明したり、話し合ったりしてまとめることにより、底上げ学習につながっていくのではないかと思った。「章末問題」では、QRコードでヒントを得たり、クイズ形式で問題を解いたりしていくことで、ICTが促進されている今にピッタリであり、有効に活用できる内容となっている。</p>
<p>東教育長</p>	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、数学について採決を行う。          「啓林館」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって数学については「啓林館」を採択と決する。          次に、理科について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
<p>渡邊学校教育課長</p>	<p>理科については、5社からの採択となる。研究委員の総合評価は、3名が「東京書籍」、2名が「啓林館」をAとしている。採択委員会の最終評価では「東京書籍」をAとしている。</p>
<p>東教育長</p>	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
<p>石川卓委員</p>	<p>「東京書籍」の教科書が良いと思う。まず、表紙の写真がこれは何だろうと思わせるような内容で、科学の世界に誘おうとする出版社の意図が感じられた。各節の最初に「問題発見レッツスタート」があり、今からどのような疑問を解明していくのかが記載されており、生徒の目的意識が明確になるよう工夫されている。また、要所で男女のイラストと吹き出しを用いて、学習における疑問や確認事項を的を射た分かりやすい表現で挿入されており、学習のサポートにつながると思う。大切な語句を太字にしているのはもとより、小学校で履修したのも含め大事なポイントには各単元の色と同じ色の波線を引くとともに、注釈で解説を設けて注意喚起を行っていた。また、学習指導要領外の項目も必要に応じて掲載されており、高校へのつながりも意識されていたように感じた。実験においても注意事項を各所に設けており、併せて巻末資料として薬品の取扱注意点を一覧にするなど、安全に対する配慮も窺えた。</p>
<p>篠原祥子委員</p>	<p>今までと同じ「東京書籍」が良いと思う。私が凄いいと思ったのは、軽量で丈夫な用紙を使用して15%軽量化した点である。他の教科の教科書も軽量化してほしいと思う。中学生になって初めて出会う「科学」、教科書表紙の「どうなっているのかな？」の小さく書かれた文字にも魅かれ、ページを開くと毎日の生活の中に科学が隠れているかもと、登校時や料理にと科学を身</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>近に捉え、興味を持たせる導入が素晴らしい。デジタルコンテンツが豊富で、生徒のつまずきに対応できている。また、他教科との連携をとることができるように説明が添えられていて、教科の垣根を越えて連携をとることができるのも評価できる。</p> <p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、理科について採決を行う。          「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって理科については「東京書籍」を採択と決する。          次に、音楽について審議を行う。          音楽については「一般」と「器楽」を一括審議としたい。異議ないか問う。</p>
全委員	<p>異議ない旨答える。</p>
東教育長	<p>異議ない旨確認し、音楽については「一般」と「器楽」を一括審議とする。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>音楽一般は、2社からの採択となる。研究委員の総合評価は、3名が「教育芸術社」をAとしている。採択委員会の最終評価でも「教育芸術社」をAとしている。          音楽器楽は2社からの採択となる。研究委員の総合評価は、3名が「教育芸術社」をAとしている。採択委員会の最終評価でも「教育芸術社」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
篠原祥子委員	<p>今まで使用してきた教科書である「教育芸術社」が良いと思う。選ばれている曲の量やバランスが優れている。中に「心の歌」「歌い継ごう日本の歌」「心通う合唱」の曲が沢山あり、生徒たちが日本の歌の素晴らしさを歌いながら感じられると思う。作者からのメッセージがあり、曲に込められた思いや多感な時期の生徒の心情に触れる歌詞を意識して選曲されていて、情緒を育て、生活を豊かにする心も育ってくれると思う。写真やイラストの上の文字は、背景を無地にして文字が見やすく配慮されている。器楽の教科書も、初級の曲から難易度別に分かりやすく配置されていて取り組みやすい。各楽器の特徴や演奏方法について分かりやすく書かれていて、写真も大きめでとても見やすい。</p>
石川卓委員	<p>私も「教育芸術社」の教科書が良いと思う。単元の各所に男女の人物のイラストの吹き出しを用いて、楽曲をどのように気持ちを入れて仕上げているか、アドバイスや問題提起を多く記述されている。有名な曲のスコア譜の解説が詳細であり、曲の聴きどころや構成を意識しながら鑑賞できると思う。更に、全学年で指揮者にもスポットライトをあて、詳細に指揮による音楽表現方法にも取り組まれたところは良い点であると思った。また、音楽にまつわる仕事にどのようなものがあるか、楽曲の利用に関する著作権の記</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>述など楽曲に加えて幅広い構成になっている。</p> <p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、音楽一般・器楽について採決を行う。          「教育芸術社」に賛同する方は挙手を願う。          （4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員）          よって音楽一般・器楽については、どちらも「教育芸術社」を採択と決する。          次に、美術について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>美術については、3社からの採択となる。研究委員の総合評価は、3名が「光村図書」をAとしており、採択委員会の最終評価でも「光村図書」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>美術は「光村図書」が良いと思う。パッと見た時に2冊の表紙がとてもインパクトがあり、パラパラとめくっただけでも配置のバランスの良さが分かる。多岐にわたる内容だが、それが雑多なイメージはなくすっきりと学習の目的が分かり更なる発想・構想にもつながるような構成となっている。また、見開きを上手く使い実寸大での掲載や一部紙質を実際のものに変えてみたり、QRコードを随所に掲載し技法や用具の使い方はもちろんのこと同世代の作品が360度にわたり見ることができたり、より刺激的であり身近に肌で感じて伝えようとする工夫が感じられた。</p>
篠原理委員	<p>私も美術の教科書は「光村図書」が良いと思う。教科書を1年生と2、3年生で2冊に分けた点は、中学生の成長具合に応じるといことで好感が持てる。取り上げられている作品の写真と文章も簡潔で分かりやすく、その魅力的な作品が印象的に配置されており、それらを比較しながら鑑賞することもできるようになっている。それは、創造することやデザインすることの楽しさを深めていくことにつながっていくように思う。ページには統一感があり、大変読みやすく、興味や関心を持って授業に臨めると思う。QRコードも数多く掲載されており、紙面以外の作品にもアクセスでき、作り方の動画や道具の使い方等、数多くの鑑賞資料を閲覧できるようになっている。以上の点から美術の教科書は「光村図書」が良いと思う。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、美術について採決を行う。          「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。          （4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員）          よって美術については「光村図書」を採択と決する。          次に、保健体育について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>保健体育については、4社からの採択となる。研究委員の総合評価は、2名が「大日本図書」と「学研教育みらい」をAとしている。採択委員会の最</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	終評価では「学研教育みらい」をAとしている。
篠原理委員	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p> <p>保健体育の教科書は「学研教育みらい」が良いと思う。表紙は、生活の一場面を切り取った印象的なイラストの写真である。行間等も丁度よく、書体や文字の大きさに関しても十分考慮されていると思う。資料の量や内容も生徒の発達段階に応じて適切で、中学生に無理なく理解できるものであり、特にその内容については、それぞれの学年別にまとめられており、その学習内容が明確になっている。各項目で学習課題を明示して「課題をつかむ」→「考える・調べる」の構成で、保健体育の「見方・考え方」を学べる工夫もされていると思う。更に、各項目の最後に「まとめる・深める」が設けられており、より深い学びができるような仕掛けは大変良い構成だと思う。この教科書は、本市の中学生にとって、健康の保持増進、体力向上を目指し明るく豊かな生活を営む方向への導きに役立つと思う。以上の点から保健体育の教科書は「学研教育みらい」が良いと思う。</p>
篠原祥子委員	<p>私も「学研教育みらい」が良いと思う。1単位時間で行うべき実習や考えたり調べたりする内容が明確になっており、授業内容を深めることができると思う。資料が最新で見やすく活用しやすいように工夫されている。また、現代の日本における課題である自然災害における安全の確保の内容が充実していて、過去の大きな災害から学ぶ教訓の形で展開されている。スポーツ、健康、安全の分野で活躍する人物を紹介するなど、キャリア教育についても考えることができるようになっている。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、保健体育について採決を行う。</p> <p>「学研教育みらい」に賛同する方は挙手を願う。</p> <p>(4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)</p> <p>よって保健体育については「学研教育みらい」を採択と決する。</p> <p>次に、技術について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>技術については、3社からの採択となる。研究委員の総合評価は、2名が「開隆堂」を1名が「東京書籍」、「教育図書」をAと評価している。採択委員会の最終評価では「開隆堂」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
篠原理委員	<p>技術の教科書は「開隆堂」が良いと思う。採択委員会の評価の高かった「開隆堂」と現在使用している「東京書籍」の2社について検討を行った。「開隆堂」については、内容に応じた丁度良いサイズの文字の大きさや行間の空け方が大変読みやすいと思う。資料については、写真を中心に紹介されており、含まれる情報量の多さは授業において、広い視野で物事を捉えることの助けになると思われる。かなり多くのQRコードがあり、情報に関する技術を素早く確認でき、それにより授業の質も高められ、今後のGIGAスクール構想にも適しているのではないかと思う。内容については、実習ごと</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

	<p>に「基本」→「問題解決」→「振り返り」の流れになっており、学習が極めてスムーズに行えるようになってきていると思う。教科書の最初の折り込みページに技術教室の安全対策や実習における注意事項なども示されており、安全を考慮して学習していくという配慮もなされている。「東京書籍」については、ずっしりとした重みのある内容で、資料や図、写真も盛り沢山である。しかし、その分、文字が小さく読みにくい部分があるのに加え、デジタルコンテンツもあまり多くないのは残念である。以上の点から「開隆堂」はどの項目においても評価できる場所が多く、技術の教科書は「開隆堂」が良いと思う。</p>
石川卓委員	<p>私も「開隆堂」の教科書が良いと思う。他社の教科書も独自の工夫を凝らし素晴らしい内容だと思うが、本書は身近に使っている製品の工夫された点や技術を見つけ出すことから始め、身の回りの問題や課題を探求し、実践へと導く学習の流れを感じた。QRコードが大きな項目で50数項目導入され、その下にも複数のデジタルコンテンツが含まれており、動画がふんだんに盛り込まれている。また、作業目線からの動画は技術の習得のみならず、安全面でも効果が期待できると思った。情報の学習ではモラルについて、現実的な事例を基に分かりやすく詳細に記述されている。また、巻末には携帯電話に関するトラブル対応など、現代の社会的な問題への対応も充実していると思う。PDCAサイクルやトレードオフについての考え方は、ものづくりに限らず、将来、社会で活用することができる内容であり、今後につながる内容となっていると思った。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、技術について採決を行う。          「開隆堂」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって技術については「開隆堂」を採択と決する。          次に、家庭について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>家庭は、3社からの採択となる。研究委員の総合評価では、2名が「東京書籍」と「開隆堂」をAとしている。採択委員会の最終評価では「東京書籍」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
篠原理委員	<p>技術と家庭の出版会社が違っても不都合はないか。</p>
渡邊学校教育課長	<p>同じ出版会社である必要はない。</p>
篠原理委員	<p>家庭分野の教科書は「東京書籍」が良いと思う。表紙は、色鮮やかな野菜とハンバーグの写真が入った親しみのもてるデザインである。紙面は見開きで、写真やイラストが多く採用されていて色合いも良く、生徒が興味を持って取り組めるよう工夫されていると思う。内容については、色々な学習例を数多く取り上げ学校の実情や生徒の個性に応じて、学習活動が体験できるように配慮されている。更に、文章も分かりやすく書かれており、読みやすく</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

	<p>理解もしやすいと思う。単元の終わりには「学習のまとめ」のページがあり、学習した内容に関し基礎的な理解の度合いを自分自身の生活を振り返って確認できるようになっている。QRコードを読み取ることにより、インターネットを活用して製作実習や用具の使い方等の動画が見られるコンテンツがあるのは現代の生徒たちにとっては、身近で興味深いことだと思う。以上の点から家庭分野の教科書は「東京書籍」が良いと思う。</p>
石川卓委員	<p>私も「東京書籍」の教科書が良いと思う。まず、自分を磨いて知識や技能を活かし、将来、持続可能な社会づくりに貢献するという目的に基づいて各編の最初に「生活の営みに係る見方、考え方の例」で4項目の目標のうち今、学習している単元は主にどの部分にあたるのかが、色や円の大ききさで分かりやすく示されており、学習を深めていくのに良いと思った。更に「小学校家庭科での学習」と「この編で学ぶこと」がそれぞれ箇条書きで書かれており、今までの学習とのつながりやこれから学習する内容が意識できるようになっている。細かい部分では色使いが目に優しく、温かい配色で統一されていたように思う。また、実習における衛生面や安全面については、紙面を多く割いて細菌繁殖に関する内容や包丁の使い方などの注意点が写真を用いて詳しく記述がされており、配慮が窺える教科書だと感じた。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、家庭について採決を行う。          「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって家庭については「東京書籍」を採択と決する。          次に、英語について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>英語は、6社からの採択となる。研究委員の総合評価は、3名とも「開隆堂」をAとしており、評価が一番高い。採択委員会の最終評価でも「開隆堂」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>英語は「開隆堂」が良いと思う。まず、手にとった時のサイズ感が良いと思った。英語は読んで書いての繰り返しで、教科書を手にする機会が他の教科より多いのではないかと思う。その際に大き過ぎず小さ過ぎず程よいサイズである。中を開くとイラストメインで提示されているので、英語バージョンのマンガを見ているようで親しみやすく、また小学校からの学習を振り返るように引き継がれ中学英語にスムーズに移行でき、プログラム毎に目標確認をし、新しい表現を学習し、題材について考え、本文を再現し、学んだ表現で自己表現し、学んだことの整理をするという一連の流れのもと、あらゆる方面の題材を取り入れ、学びに向かう力が確実につくような内容となっている。QRコードで本文のネイティブの発音を確認でき、耳で覚えることを習慣づけることができると思う。また、多くの生徒が苦手とするスピーキングに関しても、身近なことから最終は即興の発表へと導く工夫がされているのは自然と学力を向上することが目指せ、魅力である。この教科書で二極化が進むのを少しでも緩和できれば良いと思った。</p>



## 四国中央市教育委員会会議録

石川卓委員	<p>私も「開隆堂」の教科書が良いと思った。小学校の学習内容の復習にも多くのページを割いて、スムーズに中学校の学習に移行できるよう配慮されている。学習過程の間に今までの学習内容を踏まえて振り返りを狙いとした「OUR PROJECT」が挿入されており、今までの学習を踏まえて実践へと発展させている。各単元の内容が主に、「SCREEN」「THINK」「RETELL」「INTERACT」に分かれており、学習の主眼が分かりやすくなっている。特に最後の「INTERACT」では、学習内容を自分に置き換えてアレンジし、とにかく口に出して英語で話してみようという狙いを感じる。教科書全体の印象として英会話に馴染むことによって、日本人に見られがちな英語で話すことに対するしり込みを解消し、自信につなげていくという流れを感じた。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、英語について採決を行う。          「開隆堂」に賛同する方は挙手を願う。          （4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員）          よって英語については「開隆堂」を採択と決する。          次に、道徳について審議を行う。          採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
渡邊学校教育課長	<p>道徳は、7社からの採択となる。研究委員の総合評価は、3名とも「東京書籍」と「光村図書」と「学研教育みらい」をAとしている。採択委員会の最終評価では、総合的に判断して「東京書籍」をAとしている。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
篠原祥子委員	<p>現在、使用している「光村図書」は、教科書のサイズがB5版であるが、行間もとられ文字も太く読みやすいと思う。ただし、教材を系統立てて3シーズンに分け、その順序で学習記録をするように構成されており、生徒や学校の実態に応じた柔軟な学習計画が立て難いと感じた。横文字での教材があり、見開きで左ページから始まるのは違和感がある。教科書サイズがA4版で気になるが、評価が高かった「東京書籍」が良いと思う。学校を舞台にした教材が多く、生徒にとって身近で自分自身の事のように考えられると思う。また、みんなが知っている松岡修造さんの書いた「水泳の荻野公介」「野球の黒田博樹」「スケートの小平奈緒」の教材は、スポーツ選手の生き方、信念や友情に触れることができる。「第五福竜丸」の教材では、現代のコロナ差別と重ねて学習でき、2年生には「書道パフォーマンス」の教材があり、四国中央市の生徒にはより一層親しみやすく、伝統文化の継承、発展を真剣に考えてくれると思う。目次の他に、教材を「自分自身に関すること」「他人との関わり」「集団や社会との関わり」「生命や自然・崇高なものとの関わり」と4つに分類しているページがあり、教科書全体が使いやすく、分かりやすく効果的に学習ができる配慮がある。</p>
星川光代委員	<p>私も道徳は「東京書籍」が良いと思う。答申書内にもあるとおり「学習指導への配慮」が優れていると思った。3年生の教材で複数の出版社で「二通の手紙」が掲載されている。挿絵はとても温かく表情豊かで、手紙も普通に</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>文章化するのではなく、届いたままの手紙の様に1ページ全面にレイアウトすることにより、頭の中で容易に思い描くことができる。あらゆる点で細かなところまで配慮が感じられ、生徒自身が思いを巡らせ考えさせられることができる教科書だと思った。</p> <p>その他に意見ないか問う。          その他に意見ない旨確認し、道徳について採決を行う。          「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。          (4名挙手：篠原祥子委員、篠原理委員、石川卓委員、星川光代委員)          よって道徳については「東京書籍」を採択と決する。          以上で、全10教科、16種目の審議を終了するが、全体を通して何か意見ないか問う。</p> <p>今回検討した教科書は、どの出版会社においても様々な工夫・改善が随所に見られた。また、新学習指導要領の柱とされる「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、生徒同士の対話型の活動を増やしたり、学ぶ過程を丁寧に解説したり、授業や指導に役立つ記述も増えていることを感じた。中学校教科書では初めてQRコードが活用され、例えば英語ではそこを読み取るとネイティブで正確な発音が聞けたり、関連サイトに飛べたりするなど、自主的な学習に役立つ工夫がなされていた。これからは、全ての教科指導の数多くの指導場面でICT活用が必須となり、そのためには教員の専門性に関係なく情報手段の特性を理解し、指導効果を高める方法や授業について研修する必要があると感じた。また、学び方に合わせて教師が如何に学習指導をしていくか、教師の指導力が問われていることを改めて感じている。いずれの教科書であっても「教科書を教える」のではなく「教科書で教える」のだということを基本に踏まえ、今回新しく採択された教科書を有効に活用しながら、本市の授業のユニバーサルデザイン化を一層進め、全ての生徒が楽しく「わかる・できる」授業の実現に努めなければと考えている。それが学力向上につながる。教育委員会としても引き続き研修の機会を設けるなどして、授業改善、教師の授業力の向上を図っていきたい。</p> <p>以上で、議案第39号「四国中央市中学校教科用図書採択について」の審議を終了する旨宣する。          続いて、その他の案件に移る。</p>
東教育長	<p><b>その他</b>          その他の案件として報告事項等ないか問う。</p>
森実教育総務課長	<p>次回定例会の招集を願う発言。</p>
東教育長	<p>次回、教育委員会第9回定例会を令和2年9月28日(月曜日)午後1時30分から、四国中央市庁4階401会議室に招集する。          その他に報告等ないか問い、報告意見等ない旨確認する。</p>
東教育長	<p><b>閉会</b>          午前10時30分、閉会を宣する。</p>

## 四国中央市教育委員会会議録

以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。

教育委員会会議録署名人

四国中央市教育委員会 委員

四国中央市教育委員会 委員

会議録作成者 教育総務課 鈴木 崇士